

独自の世界観を伝えるブランドを軸に、販売戦略を構築

会社名 株式会社ツカダファインス
 所在地 長野県岡谷市川岸中2-9-15
 従業員 36名
 資本金 1,000万円
 売上高 6億7,500万円(2022年度)
 業種 洗浄装置等機械装置の設計製造販売

TSUKADA
FINENESS

支援を受けるにあたって掲げた事業上の目標

Before

- 金属加工事業で長年培ってきた技術・ノウハウを生かして製作したキャンプギアを成長分野と定め、自社ブランドとして育て、売上げ拡大を目指していた。

支援を受けてできるようになったこと

After

- ブランドコンセプトを明確化し、一貫したコンセプトのもと販売戦略を検討・実行することができた。さらに、ブランドや技術を支える知的財産の重要性にも意識を高めることができた。

今後の事業展開の展望

Future

- 本支援の中で、自社イベント「サジェクション村」を開催し、顧客に世界観の体験を提供しただけでなく、他ブランドとのコラボレーションも生まれた。新しい社員も入社し、さらなるブランド拡大による認知度向上が期待される。

加速的支援を受けた事業や商材

FICXMoC



自社が手掛けるキャンプギアブランド、「FicxMoC(フィックモック)」は、「ユーザーに寄り添い、そのイメージを形にできるデザイン力と技術力を学び、磨き続ける。無骨でちょい悪をベースに、ユーザーの情緒的感覚を刺激するものを作る。」をブランドアイデンティティとし、キャンプギアを通して独自の世界観をユーザーに提供する。



加速的支援を実施するにあたって整理した課題

取り組んだ課題	課題に取り組んだ背景・理由
市場機会の検証とビジネスモデルの仮設計	<ul style="list-style-type: none"> ■ 狙う市場が混雑市場である中、売上げ拡大を実現するために狙いどころを定めることが効果的かつ効率的である。 ■ 製品の特徴を特定し、差別化を図っていくための検討が必要である。 ■ 販売戦略と並行して販売形態の検討・整理が必要である。
ブランド戦略の構築	<ul style="list-style-type: none"> ■ キャンプギア市場ではブランドが非常に重要である。 ■ 企画から販売まで統括的な戦略立てが必要である。ビジネスモデルの設計を踏まえてペルソナ・ブランドアイデンティティを確認・修正し、以降のマーケティングにつなげていく必要がある。
マーケティング戦略の策定と実施	<ul style="list-style-type: none"> ■ ブランドアイデンティティを軸として、どのような取組をマーケティング視点で行うべきかの検討が必要である。 ■ 販売戦略や体制についても検討を行う必要がある。
知財管理の実施	<ul style="list-style-type: none"> ■ 競合他社では意匠出願が積極的に行われているところ、自社の事業展開に際し知的財産の保護、リスク回避を検討する必要がある。 ■ 契約においてどのような取組が必要か整理するとともに、著作権処理、営業秘密管理、契約管理等への助言が必要である。



加速的支援を通じて受けた支援と支援を通じてできるようになったこと

支援を受けた事項	支援を通じてできるようになったこと	活用専門家
市場機会の検証とビジネスモデルの仮設計	<ul style="list-style-type: none"> • FicxMoCの世界観をまとめ、その世界観に基づき自社イベント「サジェクション村」を開催した。イベントを通じてユーザーに価値提案を行うことができ、他社とのコラボレーションも生まれた。 	中小企業診断士 ブランド専門家
ブランド戦略の構築	<ul style="list-style-type: none"> • 自社ブランドの方向性を固め、ブランドコンセプトを維持しながら売上げ拡大に向けて販売戦略を考えることができた。 	ブランド専門家
マーケティング戦略の策定と実施	<ul style="list-style-type: none"> • ブランドの具体化を図るためのマーケティング戦略・販売戦略の可視化について習得し、具体的な取組へと進めることができた。 	中小企業診断士 ブランド専門家
知財管理の実施	<ul style="list-style-type: none"> • ブランド及び商品に関わる商標、意匠、特許について検討し、出願権利化やノウハウ管理に係る知財意識が向上した。 	弁理士

支援チーム紹介

主担当専門家:中小企業診断士 津山 淳二

活用専門家:中小企業診断士、ブランド専門家、弁理士

知財総合支援窓口担当者:長野県知財総合支援窓口 金井 信夫

PO(プログラムオフィサー):中 隆廣